パブリックコメントで寄せられた意見の概要及び市の考え方

平成２２年１月４日から２月３日までの間、海津市の次世代育成支援後期行動計画（案）について意見等の募集を行った結果、２名の方から４件の意見をいただきました。

これらの意見について適宜要約したうえ、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方を次のとおり公表します。

意見の概要	件数	市の考え方
１．次世代育成のためには、育児環境の整備も重要ですが、子育てにおける経済的な負担や長時間労働が、出産や子育ての大きな障害となっていることから、親となる世代への雇用・労働面の対策が必要と考えます。	1	経済的負担や長時間労働に関しては、各ご家庭の経済状況や、仕事の性質にもよりますので一概に言えないところもありますが、海津市としましては、男女共同参画を一層進め、女性だけの負担としない考え方を広めることも重要と考えております。 いただいたご意見をふまえ、まちづくりを進めていきたいと思います。
２．現在の集団予防接種は、時間がかかる上に子どもの体調などで受けられないときに困ります。小児科専門医による、個別接種はできないでしょうか。	1	海津市では、MR１期～４期、三種混合、二種混合は、市内の医療機関での個別接種としております。ポリオ・BCG・日本脳炎については、現在集団接種しておりますが、市内に小児科専門医がない状況下で、対象となるすべての方に個別で対応するのが難しい状況でありますので、当面は集団にて対応していきたいと考えておりますのでご理解のほどよろしくお願いします。
３．小児医療体制や小児救急医療を、近隣他市町との医療ネットワークや、三セク方式による医療機構機関をつくるなどで充実できないでしょうか。	1	海津市では、休日や夜間における医療体制について、市内医療機関や海津市医師会病院において対応しております。また、小児夜間救急医療について、西濃地域２市９町により大垣市民病院に事業委託し、週３日、小児救急患者に適切な医療を提供すべく充実を図っております。全国的に医療の充実が叫ばれる中、いただいたご意見を参考にさせていただき、さらなる充実方策を近隣市町とともに考えていきたいと思います。
４．市内に、子ども用品を扱っている店舗が少なく、遠出をして買い物をしています。子供を持つ母親としては負担であり、大手商業施設の誘致はできないでしょうか。	1	ご意見の通り、海津市では、大手商業施設は現在ございません。様々な調整が必要なことだとは思いますが、子育ての面だけでなく、地域の活性化の面からも、個別のテナントも含めて、将来的にそういった施設の誘致も望まれると考えております。